



CAMPUS GUIDE



OIT OITA INSTITUTE OF TECHNOLOGY
大分県立工科短期大学校

〒871-0006 大分県中津市東浜407-27

TEL.0979-23-5500



<https://www.oita-it.ac.jp>



伝統と革新の技術をその手に
この2年間が、未来となる

スマートフォン、自動車、家…。

私たちが普段触れる様々なものの根幹には、「ものづくり」があります。

それは、表からは見えないけれど、それなしでは成り立たない、

昔ながらの伝統と最新の技術の結晶です。

県立工科短期大学校では、そんな「ものづくり」を、

機械、電気・電子、建築の3コースに分かれ、基礎からじっくり学びます。

“つくる”ことに夢中になり、それぞれの持つアイデアをカタチにしていく。

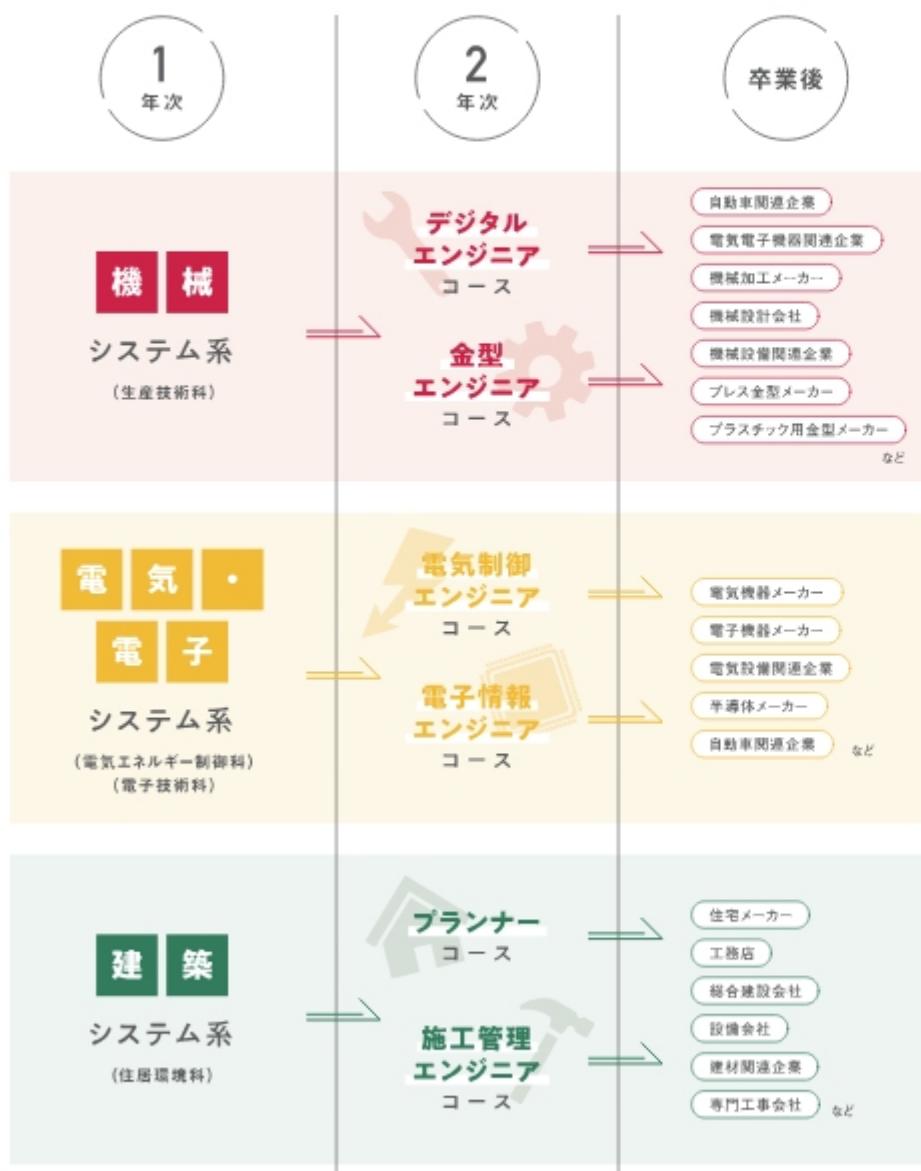
充実した2年間の中で、仲間たちと一緒に、未来への道を切り開いていきましょう。

INDEX

- | | | |
|-----------------|-----------------|----------------|
| 3 系・コース構成 | 17 電気・電子システム系 | 37 学生の一日に密着 |
| 4 機械システム系では | 21 電気制御エンジニアコース | 38 サークル紹介 |
| 5 電気・電子システム系では | 23 電子情報エンジニアコース | 39 キャンバスマップ |
| 6 建築システム系では | 27 建築システム系 | 41 中津市中心部MAP |
| 7 機械システム系 | 31 プランナーコース | 43 キャリア教育・就職支援 |
| 11 デジタルエンジニアコース | 33 施工管理エンジニアコース | 45 スケジュール |
| 13 全型エンジニアコース | | 46 入学案内 |

系・コース構成

3系6コースで即戦力となる優秀な人材を育成。



機械システム系では



取得可能資格

1年次

- 国家技能検定
 - 機械保全3級 □ 普通旋盤3級 □ 機械検査3級 □ 機械・プラント製図3級 □ シーケンス制御3級
 - 品質管理検定(QC検定)3級 ■ 産業用ロボット(教示)特別教育

2年次

- デジタルエンジニアコース
 - 国家技能検定(□ 機械保全2級 □ 普通旋盤2級 □ フライス盤2級・3級 □ マシニングセンタ3級 □ 数値制御旋盤3級 □ 機械・プラント製図2級) ■ アーク溶接特別教育 ■ 機械設計技術者(3級) ■ 滑潤技術者(JIS)(基礎級・専門級)
 - 金型エンジニアコース
 - 国家技能検定(□ フライス盤2級・3級 □ マシニングセンタ3級 □ 数値制御旋盤3級 □ 機械・プラント製図2級) ■ プレス作業特別教育

卒業後はこんな職業に就ける!



機械システム系の詳細は P.7 へ

機械システム系で学べることは?

- 1 普段の生活を支える機械技術



- 2 生産現場から求められる専門技術



- 3 “ものづくり”を自分の手で行う実践力

電気・電子システム系では



現場の最前線で活躍できる
エンジニアになれる！



電気・電子システム系で
学べることは？

- ① 生活を便利にする
IoT関連技術



- ② AIを活用した
最新技術



- ③ ロボット制御

取得可能資格

1年次

- 国家技能検定(電気保全2級・3級)
- Microsoft Office Specialist

2年次

- 電気制御エンジニアコース
- 国家技能検定(シーケンス制御2級)
 - 配電盤・制御盤組立3級
 - 産業用ロボット(教示)特別教育
 - 低圧電気取扱者特別教育
 - 電子情報エンジニアコース
 - 基本情報技術者試験
 - IoTシステム技術検定(基礎検定)

卒業後はこんな職業に就ける！



電気制御設計



機械装置・制御盤
の組立・配線



設備保全



電気工事の
施工管理



システムの管理/
サポート



電子回路設計



組込みシステム
エンジニア



フィールド
エンジニア

電気・電子システム系の詳細は P.17 へ

建築システム系では



環境と調和し、暮らしを
育む空間をつくろう！



取得可能資格

1年次

- 業務性環境コーディネーター
- 設計CAD検定(2級)
- 表計算技術士(コンピュータサービス技能評価試験2級)

2年次

- プランナーコース ■ インテリアコーディネーター
施工管理エンジニアコース ■ 1・2級建築施工管理技士

卒業後

- 建築士

※1年次にも卒業後に各種資格が得られますが、これは実際に会社で勤務を経てから、1年以内に会社が認めた時に取得できます。

建築システム系で
学べることは？



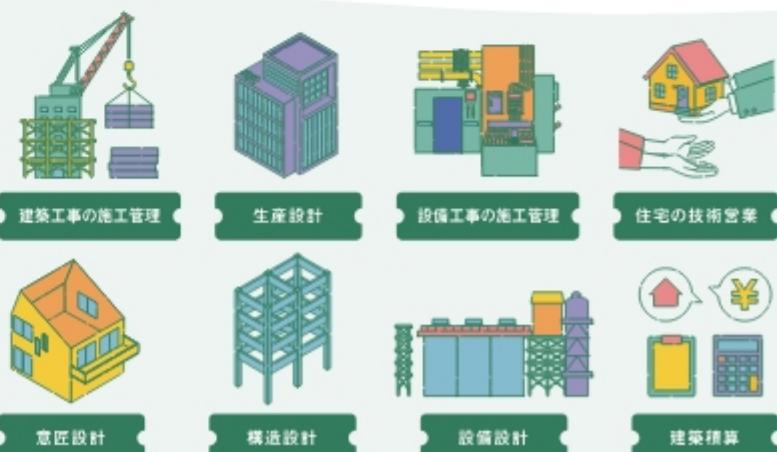
- ① 空間を設計する
スキル



- ② 空間を施工する
スキル



- ③ 工事を管理する
スキル



卒業後はこんな職業に就ける！

建築システム系の詳細は P.27 へ

みつかり学べる

機械について2年間

“ 学費が安い! ”
大分県立鹿児島高等学校出身

“ 実習が多い! ”
大分県立別府南高等学校出身

“ 実習での経験が就職先で生かせる! ”
大分県立大分城北高等学校出身

“ 充実したカリキュラム ”
大分県立佐伯高等学校出身

“ 在校生の本音がズラリ! ”
大分県立大分城北高等学校出身

“ 機械について深く学ぶ ”
大分県立中津東高等学校出身

“ 実習時間が多い ”
福岡市立高等学校出身

“ 設備が充実 ”
東九州総合高等学校出身

REAL VOICE
リアルボイス

進学を決めた理由は?

機械システム系編

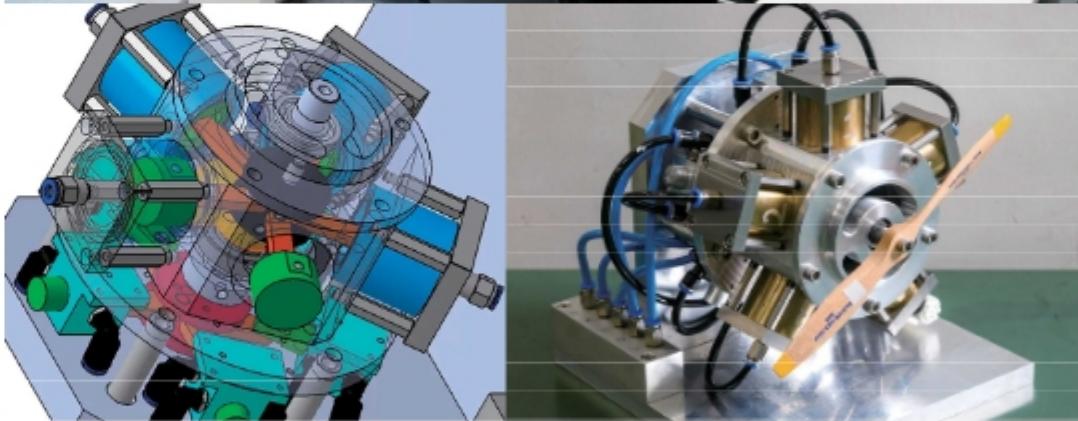
“ 先生のサポートが手厚い ”
大分県立中津東高等学校出身

“ 同等の技能・技術が得られる! ”
大分県立高田高等学校出身

“ 色々な検定や資格にチャレンジできる! ”
大分県立中津東高等学校出身

機械システム系

4年生大学と同等の授業時間で就職率が高い!



“ものづくり”の世界へ。

私たちの身の周りにある自動車やスマートフォンを作るのは、機械が必要になってきます。それらの製造には、人間が考え(設計)、部品を作り(加工)、組立てた機械が用いられます。また、機械は作って終わりではありません。人間が整備(保全)してはじめて使い続けることが出来ます。機械システム系では、設計、加工、組立、保全の仕事に就けるよう、機械・電気・制御を総合的に学びます。

1年次	機械システム系
2年次	デジタルエンジニアコース 金型エンジニアコース

1
年次

機械システム系で学ぶこと



| 設計

機械を作るためには、機械を設計しなければなりません。壊れない機械や製品を設計するためには、「機械力学」「材料力学」などの知識が必要です。また、設計した機械部品の形・機能を図面を使って他の人に伝えます。図面の描き方である機械製図の知識が必要になります。1年次は、機械設計に必要な機械製図や力学の基礎を学びます。

| CAD

コンピュータを用いて設計するツールがCAD(Computer-Aided Design)になります。製図の知識を基に、図面をきれいに描く2次元CADと、部品を自由にモデリングし、部品の組立や動作の確認ができる3次元CADを学びます。1人で1台を使って同時に授業できるよう、ソフト・設備ともに整っています。



| 機械加工

機械部品を作る手法の一つに金属を削り部品を作成する方法があります。はじめは人の手で操作する工作機械の使い方を学び、その後にコンピュータ制御で自動運転を行う工作機械(NC工作機械)を使用した製品づくりを熟練します。NC工作機械は0.001mmの単位まで正確に加工することができます。



| 資格取得

在学中に多くの資格取得に挑戦できます。検査・工作機械・機械製図の能力を認定する国家資格の「技能検定」を複数受験できます。機械のメンテナンスを行う能力を認定する「技能検定機械保全3級」は、全員受験します。2年次に各範疇の「技能検定2級」を目指すこともできます。生産現場で必要となる統計処理などの「QC検定」も多くの学生が挑戦します。

機械システム系で取得できる資格とは? ▶ P.4 を CHECK



| 制御

工場の機械は、スイッチやセンサで動作を感知し、モータやシリンダなどの機能部品を決まった一連の動作で動かすシーケンス制御を利用します。シーケンス制御に加え、工場の機械で使用する空気や油の力を用いた油空圧制御や、部品の組立・荷役を行う産業用ロボットの使い方も学びます。



2
年次

ものづくり現場に必要な
デジタルツールをマスターする

デジタルエンジニアコース



CHECK P.11へ

2
年次

ものづくりを支える
金型技術者になりたい

金型エンジニアコース



CHECK P.13へ

デジタルエンジニアコース

2年次

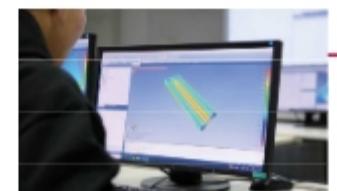
機械システム系

競争に勝ち抜ける デジタル技術を身につける。



機械組立実習

課題の製作を通して、3DCADなどデジタルツールを利用した設計から製作までの一連の製品製造工程を体験します。グループで協力しつのものを作り上げるプロセスを学ぶことで、加工・組立・制御における総合的かつ応用的な技術・技能やチームワークの大切さを学得します。



CAE実習

設計の分野においては欠かすことのできないコンピュータを利用した構造解析技術について学びます。最新の構造解析ソフトウェアを用い、コンピュータ上で2次元や3次元の形状データに力を加えた時の変形の度合いや、力の流れなどについてのシミュレーション実習を行います。

デジタルエンジニアってなに？



デジタルエンジニアリングとは、設計から製造におけるものづくりの一連の流れの中で3DCAD・CAM・CAE・3Dプリンタ・3Dスキャナといったデジタルツールを活用し、より効率的で能率的な生産を行うことを言い、これらを行う技術者のことをデジタルエンジニアと呼んでいます。ものづくりのデジタル化は製品の製造において欠かせない技術となっています。



WORK GALLERY
学生作品紹介



エアエンジンの 設計・製作

圧縮空気を動力とするV型二気筒エアエンジンの製作に取り組みました。実際のエンジンの構造や特性を調べ、圧縮空気の力をどのようにピストンへ伝え、その動きをスムーズに回転運動に変換させるための構造などを考え、試行錯誤しながら設計を行いました。共同での作業となるため、お互いの情報を共有すること大切にしながら、2年間で学んできたデジタルツールを利用した設計や加工の知識・技術を十分に生かし、製品を完成させる喜びを経験することができました。

PRODUCTS



金型エンジニアコース

2年次

機械システム系



CURRICULUM 専門カリキュラム

プレス加工

金属を切る、曲げる、変形させることで部品を量産する方法の一つであるプレス加工には、高精度の金型が必要です。プレス金型の設計・製作、プレスによる生産の基本、属性加工理論を基にプレス技術（各種成形法・金型構造・金型製作のポイント）を学び、実習課題でさらに理解を深めます。



プラスチック射出成形

射出成形は、プラスチック（樹脂）を溶かして形をつくり、冷やし固めることで商品を同形に量産する手法です。射出成形には高品質な金型が必要です。講義では、射出成形を利用した生産に必要な知識（樹脂材料・金型構造・成形技術）を学び、実習課題で、金型設計・金型製作・成形を体験し、さらに理解を深めます。

金型ってなに？



金型とは、プラスチックや金属の板を、決まった形につくるための金属でできた型のことです。たい焼きを作るときに使われる金属の型のようなものです。金型は、自動車部品や家電部品、食品容器など、私たちの生活を支える様々な製品を作るために、必要不可欠なものです。



プラスチック射出成形 金型の設計・製作

犬の顔のプラモデルを生産できる射出成形金型の設計・製作をしました。市販のプラモデルのように、耳は茶色、頭は白色のようにバーグごとに色を分ける特殊な模様に挑戦しました。プラモデルの枠（ランナー）や部品名等のプレートなども市販品そっくりに設計しています。失敗・改善を繰り返した末、金型が完成し、初めてプラモデルができるときは、みんなで喜びました。金型関係の職種に就く私たちにとって、一過の流れを経験したことは、将来大いに生かせるものとなりました。

PRODUCTS BY

大分興立
二葉林檎専修学校出身
福岡英立
青島高等専修学校出身
大分興立
二葉林檎専修学校出身



WORK GALLERY

学生作品紹介





普通科高校出身者が多く、 スタートから一緒に学べる。

モノづくりを仕事にしたいと考えたときに、「機械システム系」なら医学だけでなく実際の工作機械やさまざまな機材を使った実習も充実しており、短い期間で即戦力になれると思ったからです。高校が普通科だったこともあり機械の知識は全くありませんでしたが、「デジタルエンジニアコース」を選び、設計から部品製作、組み立てに至るまでトータルで学ぶことができました。

学生生活では実習や座学に勤みながらも、周りの人たちと一緒に時間も充実していました。同級生にも普通科出身が多く、スタートから一緒に学べたことは、同じ道を歩んだ仲間が多いようで胸もしかったです。学校行事でも、友人た

ちと一緒に物をして盛り上がったのが今でも楽しい思い出になっています。

現在は「京製メック」で、食品や医薬品メーカー向けの包装機械の製造を行い、主に組み立ての仕事に携わっています。単純な作業ではなく、複数作るモノが違うので余裕的な組み立てのスキルが必要なのですが、図面の読解力や機械作りの知識の蓄積は、在学中に学んだ製図や加工実習の経験が大きく役立っています。自分で一から組み立てた機械が動き、ラインの一例として活躍しているのを見ると頑張ったかいがあったと感じます。

工科短期大学校はモノづくりの基礎を学ぶのに貴重な学校だと思います。

就職先／株式会社京製メック

鎌田 拓馬さん（機械システム系 デジタルエンジニアコース）

OB & OG 卒業生インタビュー INTERVIEW

機械
システム系

在学中に得た知識や経験が
就職後の自信になる。

進学先を検討していた頃、工科短期大学のホームページで金型の存在を知りました。金型について調べる中で魅力を感じ、技術者を目指そうと思ったのが進学のきっかけです。また2年間ひつ連勤寮で、四年制大学に通勤する実習時間も確保しており、その専門性の高さも決め手の一つでした。

1年目は物理や数学、英語といった幅広い基礎知識を学び、2年目になるとより専門的なコースに分かれて勉強します。私が選択した「金型エンジニアコース」では、金型の設計・加工、組み立て、成形までの一連の流れを実習しながら学ぶことができました。就職後は多くの基本的な知識、経験が仕事内容に直結しているため、早めに学んだことが大いに生かされています。

在学中は、資格試験や実技競技の大会等の募集があると積極的に参加し、少しでも多くの知識を吸収しようと勉強に励んでいました。その中でも一番の思い出は金型フランプレーにて金賞を受賞したことです。毎日復課まで試行錯誤しながら作業に取り組み、金賞を獲得した感動は今でも自信となっています。

就職先の「吉野プラスチックス」は、プラスチック容器製造販売の会員メーカーです。私の勤務する大分工場では、プラスチック容器用金型の作製を行っており、技術訓練に在籍し精密金型の設計を行っています。身近な日用品、化粧品関係の金型が多いため、自ら扱った製品を見つけるたびにやりがいを感じています。



就職先／吉野プラスチックス株式会社

江口 龍さん（機械システム系 生産エンジニアコース）

機械システム系 > デジタルエンジニアコース & 金型エンジニアコース

RECRUIT

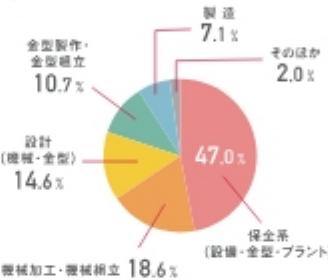
気になる就職情報をチェック！

就職実績

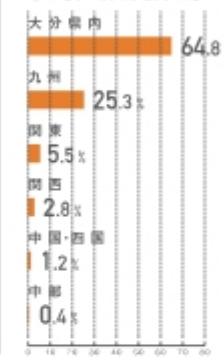
合同企業説明会の開催など、学生の就職活動を手厚く指導します。

◆ 就職率
100%

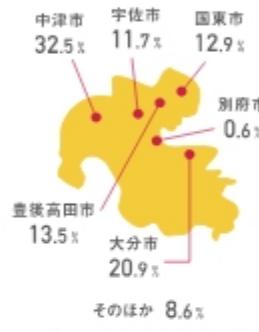
◆ 就職業種別比率



◆ 地区別就職状況



◆ 県内就職先エリア



平成10年のデータより平成24年度今期1年度

内定・就職先企業

充実した進路サポートで、多くの内定者を輩出しています。

◆ 過去10年間に見る就職先・企業

ダイハツ九州(株)

求人カテゴリー
■設備保全 ■金型製作
■金型保全 ■生産技術



開拓から製品開発、そして生産まで自社で自社で実現させる「ダイハツ九州にこだわったクルマづくり」を行っています。

日産自動車九州(株)

求人カテゴリー
■設備保全 ■金型保全
■検査



数々の自治体と共に協力し、日産グループの国内最大生産拠点。

(株)三井ハイテック

求人カテゴリー
■金型設計 ■金型組立 ■金型保全
■精密部品加工 ■設備保全



高精度高機能加工技術を駆使して、世界の需要、エコロジカルニーズ、自動化、産業機械の発展に貢献する。

(株)住理工九州 住友理工グループ

求人カテゴリー
■設備保全 ■製造
■検査



自動車用部品部門の世界トップシェアを誇る住友理工(株)のグループ企業。

入社企業
実績

- エスティケイテラソジー(株)
- 大光キヤノン(株)
- 大野精機工(株)
- 超硬精機工(株)
- (株)カシセフ
- (株)京製メック
- (株)二進精工(株)
- (株)三福

- 吉井シート(株)
- マレリ久利(株)
- 三笠産業(株)
- 吉野プラスチックス(株)
- (株)ヨコダ大分

学習面の環境

が整っている

“ 文系出身でも大丈夫! ”
大分県立林枝高等学校出身

“ 実験器具が充実! ”
大分県立宇佐農業高等学校出身

“ 在校生の本音がズラリ! ”

REAL VOICE
リアルボイス

進学を決めた理由は?

電気・電子システム系編

“ 様々な資格に挑戦できる!! ”
大分県立佐伯高等学校出身

“ 資格対策がバッチリ! ”
大分県立日出高等学校出身

“ 就職率が高い! ”
大分県立大分高等学校出身

“ 個性豊かな仲間や先生! ”
大分県立安心館高等学校出身

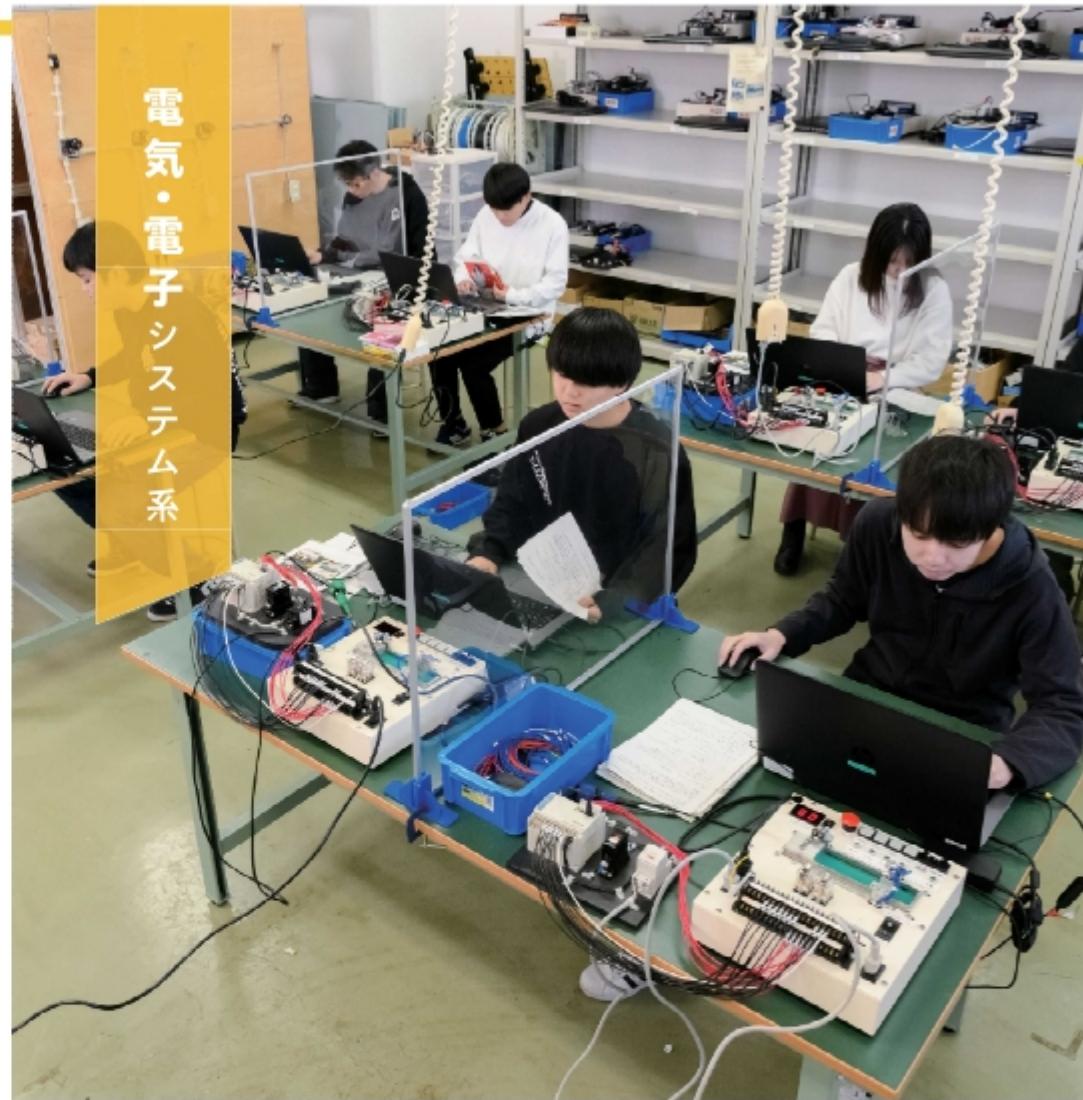
“ 先生が親切! ”
大分県立高田高等学校出身

“ 手厚い進路指導! ”
大分県立新潟工業高等学校出身

“ 知識が深まる ”

電気や電子への

2年間で手に職をつけられる!



次世代を担う“エンジニア”的未来へ。

私たちの生活には、電気自動車、家電製品やスマートフォンなど電化製品があふれ、電気がある暮らし当たり前となっています。みなさんはそれらがどのように動いているのか知っていますか?電気を使って車が動く?コンピュータの計算が早いのは電子のおかげ?それらを知りたくはありませんか?「電気・電子システム系」では電気・電子に関する基本的な力をしっかりと身に着け、電気・電子・制御・情報分野において幅広く活躍できるエンジニアを育成します。

1年次	電気・電子システム系
2年次	電気制御エンジニアコース 電子情報エンジニアコース

電気・電子システム系で学ぶこと

1
年次

| 電気の基礎

電気回路や電磁気学等の講義で、電気や磁気、パワーエレクトロニクスの基礎を学びます。実習では、電圧計や電流計を使って、電気の測定方法の基礎やセンサやモータの種類・特性を学び、実践で使える技術を習得します。電気の配線図面も作成します。



| 制御の基礎

製造現場では様々な物が自動化されています。その中で活用されているのがリーシーケンス制御やPLC制御です。制御の基礎ではシーケンス制御の考え方、シーケンス図の書き方を学び、リーシーケンス制御実習やPLC制御実習などを通じて制御の基礎について学びます。



1 資格取得

学習の到達度を確認する資格、就職の際に必要な資格、就職後に必要となる資格を取得するためのスキルを身につけます。国家資格など、電気やコンピュータネットワークに関する資格の幅広い分野の受験をサポートしています。資格は、学生のうちに取得しておくことをおすすめします。

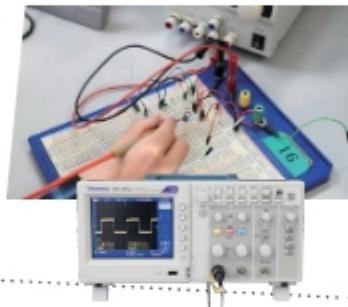
電気・電子システム系で取得できる資格とは? ▶ P.5 を CHECK

とは? ▶ P.5 を CHECK

2
年次

| 情報の基礎

電子回路や半導体の基礎、コンピュータのハードウェア、ソフトウェア、コンピュータネットワークの基礎を学びます。実習では、電子回路の組み立てに必要なハンダ付けの方法を学ぶことで、電子機器を組み立てられる技術を習得します。CADを使った回路設計、基板設計実習も行います。



1 情報の基礎

仕事をする上で、報告書やレポート、会議資料など誰もが見やすい資料作成のスキルが重宝されます。情報の基礎ではワープロソフトや表計算ソフト、プレゼンテーションソフトの基本的な操作技術を習得します。さらに、資格習得やプレゼンテーションを通じて、目的に合わせて必要な情報整理や深掘り手法を学ぶことができます。



| プログラミング実習

プログラミングとはコンピュータなどの電子機器に実行してほしい作業の指令を書くことです。コンピュータは人間の言語を理解するのが難しかったため、専用の言語を使用します。プログラミング実習ではホームページを作成したり、マイコンを使用してモーターの制御やセンサ値の取扱方法を学びます。

CHECK P.21 ~

A young man with dark hair, smiling, wearing a light green hoodie and black pants, stands against a yellow background. He is holding a blue folder or binder in his hands.

CHECK // P.23 ~

2
年次

電気制御エンジニアコース

電気・電子システム系

専門知識を武器に 産業を支えるエンジニアへ。



FAシステム要素技術実習

FAシステム要素技術実習ではFAシステムで必要な要素技術を学びます。5人程度のグループに分けて各グループが「油圧圧縮機」「タッチパネル」「画像処理」「ロボット制御」について順番に学んでいきます。ここで学んだ内容を後の実習である「FAシステム構築実習」で活用します。



FAシステムを構築できるシステムインテグレータとしての基礎を身に付けるため、FAシステムに必要な要素技術である「PLC制御・タッチパネル」「画像処理」「ロボット制御」などについて学びます。また「配電盤・制御盤製作実習」、「自動搬送装置の組立実習」を通して装置の組立を学びます。最後にメカトロニクス実習装置を使用し、これまで学んできた要素技術を活用してFAシステムを構築します。

WORK GALLERY
学生作品紹介



業務用ヘアドライヤーの 設計・製作

PID制御をメインとした温度、風量の制御が可能な業務用ヘアドライヤーの設計製作に取り組みました。装置の設計と温度、風量を制御するためのプログラムの作成には大変時間を費やし、一つの製品を完成させるのに必要な過程の大切さを経験することができました。自分たちが作成したプログラムでドライヤーを削除できた時の感動は今でも忘れられません。就職後は、組み立てなどの仕事に携わるのでこの経験を生かして社会に貢献できるように頑張ります。

PRODUCTS BY



FAシステム構築実習



電気制御エンジニアコースの総まとめとしてFAシステム構築実習を行います。少人数のグループに分かれ、これまで学んできた「PLC制御」「タッチパネル」「画像処理」「ロボット制御」を活用し、各個人が担当された装置のプログラミングおよび調整を行い、グループで力を合わせて一つの複雑なFAラインを構築します。

明豊高等学校出身 大分県立筑摩工業高等学校出身

電子情報エンジニアコース

2
年次

電気・電子システム系

IoT、ビッグデータ時代に求められるエンジニアを養成。



データサイエンス入門

ビッグデータ(膨大な量のデータ)を蓄積するだけでは、何の利益も生まれ出しません。そこで、統計学、情報工学、アルゴリズムや機械学習(AI)などの複数の分野の知識を利用して、データから価値を引き出します。これをデータサイエンスと言います。講義では、統計学などの視点からデータを分析する手法を学びます。



IoTシステム概論



IoTとは「Internet of Things」の略で、モノのインターネットと訳され、あらゆる「モノ」がインターネットを通じてつながる世界を指します。講義ではIoTの概念からIoTデバイス、IoTエコシステムやIoT応用システム、インターネットとの通信方式、データ活用方法および情報セキュリティを学びます。

WORK GALLERY
学生作品紹介



IoT機器による環境計測装置の製作

スマート農業を実現するために、IoT機器による環境計測装置の製作を行いました。温度・湿度・気圧・CO₂濃度の4つのデータを測定し、データを可視化・蓄積することができます。インターネット環境があればデータを表示することができるですので、農作物の近くにいなくとも管理ができるようになっています。また、IoT機器やセンサが入るケースは3Dプリンタで製作しました。私たちが製作した装置が実際の農場で使用されると聞いて、今から取締が楽しみです。

PRODUCTS BY



大曾根立
大曾根高等学校出身
大曾根立
甲府高等学校出身



さまざまなことにチャレンジできる最高の場所。

私は高校在学中に電気について学ぶ機会があり、将来電気に関する職業に就きたいと考えるようになりました。高校卒業後は就職することも迷ったに入れてしましましたが、電気に対する知識が足りないと感じ、2年間で専門的な知識を学べることに加え、就職時に必要な資格取得ができる、工科短期大学校へ進学決めました。

「電気・電子システム系」は、電気・電子に関する基礎から実技まで幅広く勉強することができます。卒業研究で行った「自動販売装置の記録作業」や、PLCのラダー図作成などで学んだ知識が、現在の仕事の盤製作などにも応用でき非常に役立っています。また、電気工事士の資格も必須のため、在学中に取得できたことは有利でした。

REAL VOICE

リアルボイス
進学を決めた理由は?

建築システム系編

“ 少人数で丁寧な指導が受けられる ”

大分県立中津北高等学校出身

“ 先生が親切! ”

大分県立竹田高等学校出身

“ 在校生の本音がズラリ! ”

大分県立竹田高等学校出身

“ 1人ひとりの意見が通りやすい! ”

大分県立中津高等学校出身

“ 先生やクラスメイトの雰囲気が好き! ”

大分県立中津北高等学校出身

“ 先生が親身になって教えてくれる ”

大分県立宇佐高等学校出身

“ 学生と先生の距離が近い! ”

大分県立大分高等学校出身

“ 建築業界で即戦力になれる ”

大分県立中津北高等学校出身

建築システム系



人々の暮らし、地域・社会を支える、建築のプロフェッショナルになる。

建築には、建築計画、建築生産、建築環境、建築構造の4つの専門分野があり、それらの基礎から最新の技術までを、講義と実習を組み合わせたカリキュラムで学習し、将来建築のフィールドで活躍できる人材を育成します。建築は、人の暮らしや社会、文化などと密接に関わっています。だからこそ建築物をつくるには、建てる場所や環境、材料、構造、費用、暮らす人の要望など、さまざまなことを理解し、カタチにしていく必要があります。



1
年次

建築システム系で学ぶこと

建築には、建築計画、建築生産、建築環境、建築構造の4つの専門分野があり、それらの基礎から最新の技術までを、講義と実習を組み合わせたカリキュラムで学習し、将来建築のフィールドで活躍できる人材を育成します。

| 建築CAD

建築設計のためのツールとして建築CADの操作方法を学び、平面図や立面図、断面図といった2次元図面の作成方法を習得します。また、製図に従って、効率よく正確な図面作成ができるよう繰り返し演習を行っていきます。



| 建築設計・製図

「基礎製図」では建築図面を描く上での基本的なルールを学び、確実に情報を伝えられる図面の作図方法を習得します。「建築設計」では住宅などの設計課題を通して、条件を整理し、アイデア発揮を行い、最終的に生産に結びつく設計図書の作成の仕方や空間をイメージする力を養います。



| 建築計画

建築物をつくる上では、解決すべき条件を抽出・整理し、問題解決を図る力が必要とされます。「建築計画」では住宅をはじめとした各種建築について具体的な事例を取り上げながら、利用者はもとより環境や社会に配慮し、設計や生産に結びつけるための基本知識を学びます。



| 建築生産

建築物には木造や、鉄筋コンクリート造、鉄骨造などがあり、種類が違うれば施工方法も違います。品質の良い建築物を造るために、その施工方法を理解しておく必要があります。「建築生産」では構造家屋の製作、鉄筋や型枠、コンクリート工事などの実習を通じて建築物の施工方法を学びます。



| 建築構造

人々の暮らしを守る建築物を支えているのは骨組です。建築物には地震や台風などの荷重が作用しますが、これらの自然災害に対して骨組が壊れることなく安全に建っていくなければなりません。「建築構造」では建築物の安全性を実現するため必要となる、構造力学や構造設計について学びます。



| 建築環境

「建築環境」では快適な室内環境をつくり出すために気候、熱、空気、光、音などの環境要素を取り上げ、基本知識を学びます。また実験を通して基本的な測定方法や評価方法について学び、データを分析し、考収を行うことで問題解決を図る力を養います。その上で計画や設計の分野につなげていきます。

2
年次

授業 Topics

| BIM演習

建築の設計、施工から維持管理まで、建築生産のあらゆる工程で活用されるBIM(Building Information Modeling)について理解を深め、BIMソフトの操作方法やモデリング、図面やバースの作成方法、情報の活用方法などを学びます。



| スケッチコミュニケーション

設計者や施工者には、顧客や施工者などに正確に情報を伝達するスキルが求められます。そのためには、図面読取力(設計図を読み取り、施工に必要な生産情報を盛り込む能力)や、図面反映力(図面情報を管理し、正しく現場に反映する力)を身につけ、コミュニケーションツールとしてのスケッチ力を養います。



2年次からは2つのコースに分かれ、より専門知識を深めていきます。

建物を設計し
暮らしを彩ろう



CHECK P.31へ

建物をつくり
街を彩ろう



CHECK P.33へ

2
年次

プランナー・コース

建築システム系

企画・提案力、実践力に長けた プランナーを養成。



CURRICULUM

専門カリキュラム

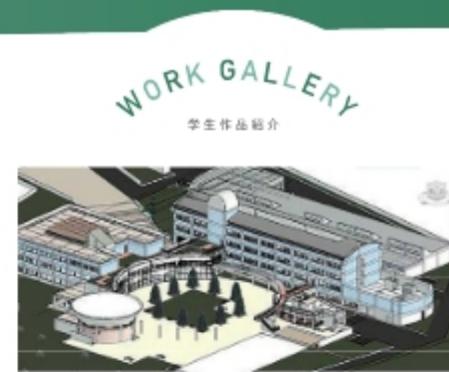
プランニング・プレゼン実習

住宅のプランニングは、施主の要要求的確に想え、
デザインする力が求められると同時に、提案の主旨や
内容を相手に伝え、理解を得る能力が必要です。実習
では、さまざまな条件を設えてプランニングを行い、ブ
ランニング力を高めるとともに、提案プランを相手にわか
りやすく説明するプレゼンテーション能力を磨いています。



住宅実施設計

省エネルギー・安全性・耐久性・快適性など建築物
には多様性や高性能が求められるようになっていま
す。住宅実施設計では、プランニングした住宅につい
て省エネルギー性能の評価方法や法律、規定、安全
性などの検証方法や、建築するためには必要となる実
施設計図面の作成方法を学び実践力を磨いています。



WORK GALLERY
学生作品紹介

BIMによる OIT3次元モデルの制作

～研究棟・実習棟・アネックスほか～

建築生産での活用が広がっているBIMソフトを使
い、本校の3次元デジタルモデルを制作しました。VRソ
フトに取り込みバーチャルで校内見学を体験するこ
とができる、将来的にweb上での校内見学を実施する場
合のデータとしての活用や、教材としての活用も期待でき
ます。BIMソフトの概念や操作方法を習得するのは難
しかったですが、これから主流となっていくツールを学ぶ
ことができ、就職後に生かせるスキルを身につけること
ができました。

PRODUCTS BY



大分県立筑波工業高等学校出身

福岡県立香椎高等学校出身

施工管理エンジニアコース

2年次

建築システム系

建築物をつくる 「責任者」である、ということ。



CURRICULUM 専門カリキュラム

施工図作成演習

建築物は設計図だけではできません。実際に製作するための立面、断面図が必要です。鉄筋コンクリート工事の施工図として代表的なコンクリート部材図の作成を通して、設計図(意匠図、構造図、設備図)と、実際に建物を建てる作業の手順や基礎の異なる工事の関連について学びます。



施工管理実習

建築物を見てるにあたり現場管理者の行わなければならぬ業務は多く、責任も重大です。施工管理実習では、現場管理者が身につけておくべき工程、品質、安全、環境などの管理方法を、鉄筋コンクリート造のモックアップ(要物大の模型建物)の製作を通して実践的に学び習得します。

WORK GALLERY 学生作品紹介



施工管理技術の習得を 目指した RC造モックアップの製作

実際に建設された建物の設計図書とともに鉄筋コンクリート(RC)造のモックアップを作製しました。これは現場管理者に必要な工程や安全、品質、環境などの管理方法を習得するために実施する「施工管理実習」に活用するためのものです。各工事の計画や図面、作業手順書などに加え、管理する上で必要な項目や確認方法、チェックすべきタイミングなどの資料も作成し、作業工程や現場管理者として必要な管理手法や技術を実践的に学ぶことができました。

PRODUCTS BY





実習が多く、 より理解を深めることができる。

工業高校出身なのですが、高専の授業で設計に興味を持ち、設計の知識を持つた上で就職先を決めたいという想いから、建築系の「プランナーコース」があな工科短期大学校への進学を決めました。工業高校からの就職先の多くが施工管理で、設計事務所はほとんどなかったため、就職先の幅を広げたいという考えも進学の理由の一つです。

在学中の授業のおかげで建築設計の知識をしっかりとつけることができました。現在働いている「大有設計」では、建築設計の観点から設備設計を行なうことができて、2年間で学んだことが生かされていましたと感じています。また、建築について幅広く学習できたので、2組建築士の資格もスムーズに取得でき、建築士としてのキャリアをスタートさせることができました。

卒業研究では「住宅設計のための台所空間の基礎資料の作成とモデルキッチンの製作」を題材に、キッチンを設計・作成したことはとても楽しかったです。1人で研究を進めるながらの製作はかなり大変で、先生と友達に相談していくながら、どのようにか事業まで終わらせることができました。自分で設計と製作をするという貴重な体験ができることは、学生生活の中で一番の思い出になっています。

工科短期大学校の特徴は、実習が多くある部分だと思います。実際に作業することでより記憶に残り、理解を深めることができます。行事やイベントもあるので、楽しい学生生活を過ごせると思います。

就職先／ 株式会社大有設計

北村 早晴佳さん（建築システム系 プランナーコース）

OB & OG 卒業生インタビュー INTERVIEW

就職率が抜群に高く、
学んだことが将来の糧になる。

私が建築システム系への進路を決めた理由は、建築の基礎知識を学べることと、実技授業が多く経験したときの糧になると思ったからです。就職率が抜群に高かったことも決め手です。

2年間を通して、建築の基礎知識を基礎で学びながら、材料試験や機械室屋の施工、コンクリートの混合などの実技で、より知識を深めようと思勉強しました。また、2年次には、「施工管理エンジニアコース」を選択し、施工管理技術や工程管理など、現場の施工管理に関する知識を中心に勉強しました。特に実技は真剣に取り組もうと意強くして臨んだ結果、在学中に得た経験が就職先の現場で活かされています。中でも、Word、

Excel、CADソフトを扱えることで、業務を効率的に進めることができます。

現在は「西日本土木」にて、施工管理の仕事に携わっていて、建築現場の監督として工程管理・品質管理・予算管理・安全管理を行っています。工程通りに工事が進んだとき、また建物が完成したときに、顧客と接するらいたゞく感謝の言葉や笑顔が私のやりがいで。

自分の将来について真剣に考え、工業系の道に進みたいなら、工科短期大学校を選択して間違いないと思います。真面目に勉強して、今しかできないことをたくさん経験して、この先の私と一緒に、大分県の方になれるよう頑張っていきましょう。

就職先／ 西日本土木株式会社

宮川 真吾さん（建築システム系 施工管理エンジニアコース）



実習が多く、 より理解を深めることができる。

建築システム系 > プランナーコース & 施工管理エンジニアコース

RECRUIT

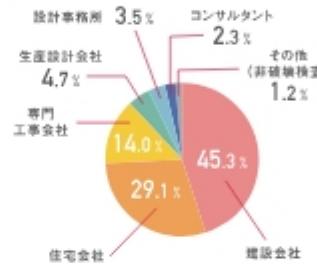
気になる就職情報をチェック！

就職実績

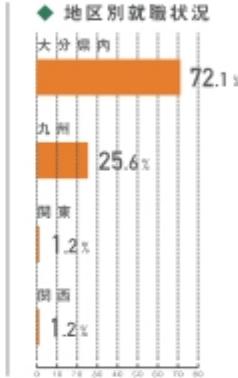
合同企業説明会の開催など、学生の就職活動を手厚く指導します。

◆ 就職率 100%

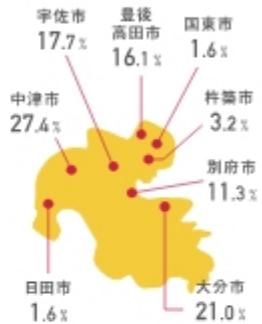
◆ 就職業種別比率



◆ 地区別就職状況



◆ 県内就職先エリア



過去10年のデータより算出 平成24年度～令和3年度

内定・就職先企業

充実した進路サポートで、多くの内定者を輩出しています。

◆ 過去10年間に見る就職先・企業

森田建設(株)

求人カテゴリー
■施工管理 ■生産設計
■基盤設計



総合建設業というネコシンと、堅特工業集団というサブコロニー同様を併せ持つ会社。

(株)TOPHOME

求人カテゴリー
■施工管理 ■生産設計
■住宅営業



全国展開するユニバーサルホームのFC加盟店として本店又は支店の施工部署を行なう。

西日本土木(株)

求人カテゴリー
■施工管理



土木、建築、石造の3事業からなる総合建設業。「ものづくりで人々の安全で快適に暮らせる社会の実現を目指す。

(株)大有設計

求人カテゴリー
■基盤設計 ■環境設計(機械設備設計)
■構造設計 (電気設備設計)



港湾設計、構造設計、機械設備設計、電気設備設計、液体設備設計等を専門分野とする総合設計事務所。

入社企業 実績

- (株)アイビック
- (株)池下設計
- (株)井上建設
- (株)栄都

- 梅林建設(株)
- 伸和建設(株)
- (株)奥田組
- (株)東宗組
- (株)佐伯建設
- (株)菅原
- (株)西建設

- (株)北洋建設
- 三経商事大分(株)
- 岩建設工業(株)
- (株)和田組

※50社程、勤務地

CAMPUS LIFE

CAMPUS LIFE

キャンパスライフ

コウカ女子のキャンパスライフに密着!



18:00
帰宅



今日はちょっと遅めの時間に帰宅。
こんな感じで楽しく工科短大LIFEを
おくっています



17:00
放課後

マイフルームはスケボー。教室でして
いるのがバレると怒られるが、そこは
19歳、春の大冒険ということです

8:40
自転車で学校へ



駅→学校へは自転車で。学校は広い駐輪場があるので助かります



8:50
授業

ノコギリの鋭いにも惚れました。この
程度の木材なら10秒で両断です



13:00
授業

午後からは建築設計・製図の授業。
私の建築物を製図につけます



ランチ

建築システム系のみんなと
ランチ。お弁当が多いですね

12:00



CIRCLE

サークル活動

工科短期大学校では、キャンパスライフをもっと楽しくするサークル活動も盛んです!

(建築)
アーキラボサークル



県内の建築物を巡って、勉強会を行います。こんなところにこんな
施設が!っていう新たな発見もありますし、将来に役立つ知識も増え
ます。でもなによりみんなとのおしゃべりが楽しいです



電気・電子システム系の学生を中心に面白いと思うことをやって
います。ボーリング大会にビズパーティ、bingo大会なんでもござれ!!

令和3号機

ほかにも
工科短期大学校
ならではの
サークルがたくさん!



プログラミングサークル



eスポーツサークル



写真サークル



電工サークル(電気工事)



造形サークル(3Dプリント)



電気保安サークル



QITフットボールサークル

学校生活を便利に楽しく過ごせる、
その一部をご紹介します。
色々な施設が工科短大にはあります。



C NC加工室

実習のための機械で使用されるNC工作機を完備。生産現場に
対応できる人材を育てます。



E 建築施工実習室

建物構造や施工実習などで使用します。



G アプローチ

入口に設置されているモニュメントは、国内外の著名
な建築家による作品です。



I 講義室

本館2階と研究棟に、全館で7室あります。基礎科目や専
門科目の授業を受けるときに使用します。



J 講堂

入学式や卒業式、卒業研究の発表会など、さまざまな目的
で使用されています。



L 図書室

蔵書数は約2万冊。一般書籍から、機械、電気、電子、建築
に関する専門書、洋書まで、幅広く取り揃っています。



D 組立工作室

1次までの電子の部品で使用します。基板加工機や測定
機器を完備しています。



F アネックス

実習室や教室があり、学校行事・講義・企業研修など、多
様な目的で活用されます。



M 学生寮

オートバイストレーニング場の1K個室タイプでプライベート
ルーム。宿泊料金は月額8,000円~10,000円。



N グラウンド

芝生の広いグラウンドは、体育の授業や、マラソン活動に
も使われます。



A エントランスホール

本館1階の吹き抜けの空間に、社会全体模型などを展示しています。中央の書
は、中津北高校曾道屋の作品。



B アリーナ

バレーボールやバスケットボール、卓球、バドミントンなど、各種スポーツが実現可能
です。シャワールームも完備。

キャリア教育・就職支援



工科短期大学校では、入学直後からキャリア教育に取り組み、職業観や就業意識の形成・向上を図るとともに、「一人一人の「個」に合わせた就職・キャリア設計を支援しています。

キャリア教育



就職支援

職業人としての
ヒューマンスキル
の育成

1 年 次

キャリア教育

OIT導入プロジェクト

本校の概要を理解し、ものづくりの基本姿勢を学びます。また、チームスポーツ等を通じて学生相互や教員と交流します。

キャリアデザイン入門

経験豊富な外部講師の講演や工場見学などをふまえて、自分のキャリア設計に必要な基礎知識を習得し自身の将来像を描きます。

企業人による特別講義

年数回、企業人を講師として社会経済情勢や生産現場の講義を受けています。企業が求める人材・必要なスキル・社会情勢などについて理解を深め、学習意欲、就労意欲の向上につなげています。

インターンシップ

本校では、1年次に全員がインターンシップに参加し、企業において貴重な体験をすることで職業・キャリアに関する意識を高めています。参加前には、心構えや社会人としてのマナー等に関する事前セミナーを受講し、また、参加後には、インターンシップ受入企業を招き、報告会を開催しています。



2 年 次

就職支援

就職対策セミナー

就職活動を支援するための演習を適宜開催しています。

- 業界研究セミナー: 就職活動のスケジュール、心構え、就職状況、自己分析・企業研究の方法などを学びます。
- 就職試験の直前: 社会人としてのマナーや身だしなみ、準備と心構えなどを学びます。(模擬試験、適性検査など)
- 就職試験期間中: 筆記試験や面接試験のための個別対策などを学びます。

コース制

希望する就職先や職種にマッチしたコース選択し、就職後に必要となる知識や技術・技能を重点的に学習します。

卒業研究

本校で習得したものづくりに関する知識や技術・技能を総合的に活用し、実験・設計・製作などを通じて実践力と問題解決能力を身につけます。

資格取得支援

企業や社会で必要となるスキルを身につけるため関連する資格を取得するよう、全校的に推進しています。

コンプライアンス(文書安全、人権、棄物乱用防止法)、健康管理、労働法制等についての研修を行っています。

社会人になるために

入学時から数学や一般常識などについての講座を開催し、エンジニア・社会人として必要となる学力を習得・定着させるための支援を行っています。

学力支援

業界研究セミナー

本校に求人をいただいている企業を招き、本校生徒の企業説明会を開催しています。これまで本校学生を採用してきた企業から、仕事の内容や話を直接聞くことができるため、自身の就職後の状況をイメージすることができます。また、県内外で開催される企業説明会へも参加しています。



入学案内

SCHEDULE

勉強ばかりじゃない!

イベント目白押しのキャンパスライフ!

August

- 若年者ものづくり競技大会
- 夏休み終了
- 第2回オープンキャンパス



学校の雰囲気や学生の過ごし方を体感してもらいます。

November

- 前夜祭(学園祭)
- 昂華祭(学園祭)



毎年11月に開催!様々な楽しいイベントが開催されます。

大分県技能祭



技能者の成長の向上と技術に対する社会一般の認識を深めます。

December

- 工場見学
- 期末試験
- 冬休み開始



April

- 春休み終了
- 入式式
- OIT導入プロジェクト



「ものづくり」の楽しさを学ぶ2年間のスタート!ここから工科系兩大卒業生としての生活が始まります。

学生会型グランプリ



企画制作を学生たちが同じテーマに基づき企画制作を行います。

球技大会



September

期末試験

February

- ポリテックビジョンin北九州
- 業界研究セミナー
- 期末試験



March

- 卒業研究発表会
- 卒業式



2年間の学年生活が終わるよいよい卒業式。これまで学んだことを胸にプロフェッショナルとして独立されます。

- 業界研究セミナー
- 春休み開始



本校の教育目的と教育理念

本校は、大分県産業界で活躍する優秀な工科系人材を教育訓練する短期大学校として、毎年高い試験率を達成し、今日に至っています。また、企業側が求める技術力(テクニカルスキル)と人間力(ヒューマンスキル)を併せ持った人材を育成するため、令和5年度から「3系6コース制」の教育訓練体制とし、ものづくりを支える各企業に優秀な人材を送り出しています。

修学年限

2年 1年次は専門分野の基礎を学び、2年次には専門性をより深めた技術・技能の習得を目指します。

各系・各コースの概要

機械システム系 (定員30人) P.11	デジタルエンジニア コース P.11	デジタルツールを利用したもののづくりの基礎や生産 設備における保守・保全技術を学び、デジタル化さ れた生産現場に適応できる人材を育成します。
全般エンジニア コース P.13	金属製品を作り出す「プレス技術」とプラスチック 製品を作り出す「射出成形技術」の基礎を身につけ、逐一際で活躍する人材を育成します。	
電気電子システム系 (定員30人) P.21	PLC制御や「組立組立技術」などを学び、シメト ルコンピュータとしての基礎を身につけ、電気 や機械の制御に絡むるエンジニアを育成します。	
電子情報エンジニア コース P.23	アナログ・デジタル電子回路の設計からプリント基 板製作、動作解析までの一連の流れを学習し、次 世代のエンジニアを育成します。	
建築システム系 (定員20人) P.31	基本設計から実施設計に至る一連の設計プロセ スを学び、捲面力、実践力に着目したプランナーを育 成します。	
施工管理エンジニア コース P.33	品質や環境などに関する管理体制や工程面の作 成方法、施工団の作業手順や施設手順などを習得し、 建築現場で活躍するエンジニアを育成します。	

入学料

- 国内生 … 102,000円
- 国外生 … 169,200円

授業料

- 年額 … 390,000円

授業料等の減免

経済的に就学困難な学生を対象とした授業料等減免制度があります。
制度の対象となる中高生は、各自家庭の経済状況により変わります。

奨学金制度

ものづくり人材育成支援事業奨学金

本校へ入学した学生が、経済的理由によって修学を断念することがないよう、原則、滋賀県の給付型奨学金制度があります。無理の対象となるか否かは、各ご家庭の経済状況により変わります。

◆厚生労働省の奨学金融資制度も利用できます。

◆詳しくは、大分県立工科短期大学校 学生支援室にご相談ください。

学生募集要項などの資料の請求については、下記にお問い合わせください。

大分県立工科短期大学校 学生支援室 TEL.0979-23-5500(代) FAX.0979-23-7001 Email:ao@oita-it.ac.jp

本校は「推進能力回復促進法」に基づく推進能力回復大学校です。

募集方法

推薦入試(前期募集・後期募集)、一般入試(前期募集・後期募集)に分けて募集し合格者を決定します。

試験内容

数学(数学の基礎・数II) + 面接(個人面接)

前年度の試験問題は、ホームページに掲載しています。

受験資格

推薦(共通)

●高等學校長推薦
高等學校を卒業見込みの者で、出身の高等學校長が推薦する者

卒業生推薦

高等學校を卒業した者又はこれと同等以上の学力を有すると認められ、本校卒業後も継続して雇用を保護される者等で、昭和4月1日現在で満19歳以上の者

自己推薦

高等學校を卒業した者で、自己理解があり「学び動機」を強く持っている者

※ 詳細は、「学生募集要項」を確認してください。

一般(共通):次のいずれかに該当する者

①高等學校を卒業した者又は卒業見込みの者

②高等學校を卒業した者と同等以上の学力を有すると認められる者かつ4月1日現在で満18歳以上の者

学生募集要項

学生募集要項は、毎年6月末までに公表し、ホームページにも掲載します。

出願から入学までの流れ

1.出願

2.入学試験

●推薦入試(前期)10月、推薦入試(後期)11月、一般入試(前期)2月、一般入試(後期)3月

3.合格通知

4.誓約書提出

5.入学手続き

6.入学式

学生寮

1K個室タイプの学生寮があります。(全21室、うち1室は身体障がい者向け)

(宿費:9,500円/月)

学校見学は随時行っております。

お気軽にご連絡ください。

